

令和7年度 依存症支援のための基礎セミナー実施要領

1. 目 的

依存症は、適切な治療・支援に結び付けることによって回復が可能な疾患である。

その回復を支援するためには、地域において依存症問題を抱える事例を早期に発見し、専門相談機関・医療機関や自助グループ等へつなぐという、依存症患者の早期発見から早期対応、継続的なサポートを実施する体制を構築することが必要である。しかしながら、地域に潜在する依存症問題を抱える本人や家族のニーズに気づかなかつたり、把握してもどのように支援したらよいかかわからない、支援は難しいという思いを抱える支援者も少なくはない。

そこで、市町の福祉の窓口（母子、生活保護、障害福祉等）や健診機関等で依存症の問題に気づいた時どのような関わり方ができるか、どのように相談窓口・専門医療機関へ繋ぐとよいか等の基本的な知識の習得を目的に本研修を実施する。

- ### 2. 対 象
- ①市町の保健、福祉（母子保健福祉担当、生活保護担当、障害福祉担当等）の窓口業務に従事する相談員、事務職等
 - ②生活自立支援センター等の生活困窮者の相談に対応する職員
 - ③県及び市町保健師、特定保健指導に従事するコメディカル等
（保健福祉事務所、20市町、人間ドックを行う県内25医療機関、佐賀県産業保険協会、全国健康保険協会佐賀県支部）

- ### 3. 定 員
- 各回 50名程度

4. カリキュラム

日時	種別	内容	講師	会場※1
7月18日(金) 14:30～16:30	ギャンブル	①講演 「ギャンブル依存症の 理解と支援」(仮) ②体験談発表	①向陽台病院 比江島誠人先生 ②COBYPLAN 当事者	ゆめぷらっと小城 3階会議室5
8月8日(金) 14:30～16:30	薬物	①講演 「薬物依存症の理解と 支援」(仮) ②体験談発表	①大宰府病院 宇佐美貴士先生 ②佐賀DARC 当事者	ゆめぷらっと小城 1階研修室
10月17日(金) 14:30～16:30	アルコール	①講演 「アルコール依存症の 理解と支援」(仮) ②体験談発表	①好生館 角南隆史先生 ②唐津DARC 当事者	ゆめぷらっと小城 1階研修室
12月12日(金) 14:30～16:30	事例検討	『問題解決しない 事例検討会』	あきやま病院 福田貴博先生	ゆめぷらっと小城 1階研修室 (予定)

※1（予定）と記載の会場は変更になる場合があります。変更の場合は、申込者に個別にメール等で連絡およびホームページに変更を公開します。ご了承ください。

5. 申込み 別添ちらしの二次元バーコードより各申込みフォームに記入し送信する。
申込締め切りは、
- ・ギャンブル依存症に関するセミナー 7月 4日（金）
 - ・薬物依存症に関するセミナー 7月25日（金）
 - ・アルコール依存症に関するセミナー 10月3日（金）
 - ・問題解決しない事例検討会 11月28日（金）

6. 問合せ先 佐賀県精神保健福祉センター 大谷・山口・居石
電話：0952－73－5060
メール：seishinhokenfukushisenta@pref.saga.lg.jp